

新たな駅メディア商品を 半蔵門線永田町駅、銀座線渋谷駅で販売開始

株式会社メトロアドエージェンシー（本社：東京都港区、代表取締役社長 肥後 謙一）では、リニューアルした東京メトロ永田町駅と渋谷駅において、新たな駅メディア商品を販売いたしました。それぞれの媒体についての詳細は以下の通りです。

■「半蔵門線永田町エスカパネル」

長いエスカレーターの上部に連続した5面の広告パネル。
半蔵門線ホームへ降りていくお客様に向け、視認性抜群な媒体となっています。

販売開始：2020年11月1日（日）
販売単位：1ヶ月単位
掲出形態：パネル
サイズ：H1,000×W2,750×5面



■「銀座線渋谷ホームシート」

銀座線ホーム上に設置しているトイレ壁面へ掲出する大型サイズのシート。
スクランブルスクエアをはじめとする人気商業施設へ向かうお客様や、渋谷に集まるファッションやカルチャーに敏感な多くの若者へ訴求が可能な媒体となっています。

販売開始：2020年12月14日（月）
販売単位：1週間単位
掲出携帯：シート
サイズ：H1,500×W5,200×1面
H2,100×W2,700×1面
（任意組み合わせが可能）



【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社メトロアドエージェンシー
媒体本部 媒体販売局 駅メディア部 TEL 03-5501-7986（担当：小林・今井）